

平成22年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

7項 保健体育費

体育保健課（内線：7922）→事業実施：スポーツ健康教育課

2目 学校体育振興費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)芝生でいきいきとっとりっ子事業 (学校のグラウンド芝生化の効果検証事業)	2,746	0	2,746				2,746	
トータルコスト	6,780千円（前年度0千円）[正職員：0.5人]							
主な業務内容	市町村、学校及び推進委員との調整、謝金等の支払							
工程表の政策目標(指標)	体力調査結果を親世代の平均に近づける。							

事業内容の説明

1 事業の概要

グラウンドの芝生化が児童生徒の体力や健康にもたらす効果について調査研究するとともに、芝生化したグラウンドを活用した教育活動や地域活動について実践研究し、普及啓発を図る。

2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	予算額	事業内容
調査検討委員会の設置	846	・芝生化がもたらす効果に関する調査研究の推進 ・芝グラウンドを活用した教育活動や地域活動の提案
効果の調査・分析	1,000	・専門機関への調査委託（委託先：鳥取大学）
協力小学校による調査研究協力・活用実践	900	・協力校3校予定（調査費 300千円/校） 「鳥取方式の芝生化促進事業」（協働連携推進課）と連携 ○小学校校庭芝生化モデル校への支援10,500千円 @500円/m ² ×7,000m ² （平均校庭面積）×3校 ・グラウンドの芝生化が児童の体力や健康にもたらす効果についての調査協力・調査実施
計	2,746	

3 これまでの取組状況、改善点

体力向上については、体力テストの分析をもとに、運動習慣づくりや体育学習の充実の重要性についての啓発を中心として行ってきた。

近年、体力向上に関わる芝生の効果についても関心が高まりつつあるが、芝生化によりもたらされる様々な効果について、鳥取県内において十分な検証結果が示されていない現状に鑑み、新たな試みとして、普及啓発のツールともなりうる実践研究を行い、今後の対応に活かす。